令和７年度事業報告および収支決算書

令和８年度事業計画および予算計画書

近畿農業協同組合研究会

事務局　〒601-8585
京都市南区東九条西山王町１番地
一般社団法人農業開発研修センター内
ＴＥＬ　075-748-0703
ＦＡＸ　075-748-0855

目　　次

Ⅰ　令和7年度事業報告

1　会員の異動 ---------- 1
2　令和７年度に開催した研究例会 ---------- 2
3　検討委員会の設置による検討会の開催 ---------- 3
（１）検討事項 ---------- 3
（２）開催回数と期限 ---------- 3
（３）メンバー構成 ---------- 3
4　会報の発行等 ---------- 4
（１）会報の発行 ---------- 4
（２）ホームページの運営 ---------- 4
5　研究会運営記録 ---------- 4

Ⅱ　令和7年度収支決算報告

1　収支決算書 ---------- 7
（１）収入の部 ---------- 7
（２）支出の部 ---------- 8
（３）次年度繰越金 ---------- 8
2　貸借対照表 ---------- 9

監事の意見書 ---------- 10

Ⅲ　令和8年度事業計画

1　基本方針 ---------- 12
2　実施計画 ---------- 13

Ⅳ　令和8年度予算計画

1　収入の部 ---------- 14
2　支出の部 ---------- 15

Ⅴ　令和8年度会費基準の設定について ---------- 16

近畿農業協同組合研究会会則 ---------- 17
近畿農業協同組合研究会 運営委員・監事の選出に関する申し合わせ ------- 19

Ⅰ　令和７年度事業報告

１　会員の異動

令和８年３月３１日現在の会員数は下表のとおりである。

府県別 会員別	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	近畿以外	合　計
個人会員	16(0)	31(-2)	13(-5)	21(0)	9(0)	22(-17)	14(-2)	126(-26)
単　協	0(0)	5(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	7(0)
中央会	10(0)	5(-1)	7(-6)	16(+1)	6(0)	3(-6)	0(0)	47(-12)
連合会	0(0)	18(0)	2(+2)	1(0)	2(0)	18(-11)	0(0)	41(-9)
府県庁	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)
大学等	6(0)	2(-1)	3(-1)	3(-1)	1(0)	1(0)	14(-2)	30(-5)
団体会員	10(0)	9(0)	15(0)	12(-1)	3(0)	4(-6)	15(0)	68(-7)
単　協	6(0)	5(0)	11(0)	9(-1)	1(0)	1(-5)	0(0)	33(-6)
中央会 連合会	4(0)	4(0)	4(0)	3(0)	2(0)	3(-1)	0(0)	20(-1)
全国連	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	5(0)	5(0)
准会員	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	10(0)	10(0)
合　計	26(0)	40(-2)	28(-5)	33(-1)	12(0)	26(-23)	29(-2)	194(-33)

注）（ ）内は、前年度末会員数との増減を示す。

２　令和７年度に開催した研究例会

当初の事業計画のとおり、研究例会２回を開催した。

今年度は、本研究会の運営委員会および事務局会議での議論を踏まえ、本研究会組織のあり方を見直す年度と位置づけた。なお今年度は研究大会を開催せず、研究例会を２回開催した。開催方法はリモートとし、研究例会のテーマについては、運営方法を検討しながら試行的に開催した。

回　数	開催月日 開催場所	研究会テーマおよび 座長とコメンテーター	報告テーマと報告者	出席 者数
第１回 例　会 通算第 280回 研究会	令和７年 ９月25日 ㈭ ＷＥＢ 開催 (配信会場 :京都市、 京都ＪＡ ビル)	（研究会テーマ） 「ＪＡの組織基盤の拡大・強化 －課題と実践方策－」 （コメンテーター） 京都大学大学院農学研究科 教授　　辻村　英之　氏	（報告テーマ） 「ＪＡの組織基盤をどう強化するか－家の光協会「ファンづくり報告書」を中心に－」 （報告者） 一般社団法人農業開発研修センター会長理事・滋賀県立大学名誉教授 増田　佳昭　氏	16都府県92名
第２回 例　会 通算第 281回 研究会	令和７年 12月24日 ㈬ ＷＥＢ 開催 (配信会場 :京都市、 京都ＪＡ ビル)	（研究会テーマ） 「総合農協のビジネスモデル改革を考える」 （コメンテーター） 一般社団法人農業開発研修センター会長理事・滋賀県立大学名誉教授 増田　佳昭　氏	（報告テーマ） 「総合農協のビジネスモデルの危機と改革－農協の組織・経営基盤の強化に向けた課題と取組み－」 （報告者） 横浜国立大学名誉教授・大妻女子大学名誉教授　　田代　洋一　氏	20都道府県53名

【参　考】　令和７年度研究例会出席者数の内訳

		総　数	近畿内・近畿外別		所属別		
			近畿内	近畿外	単　協	中央会 連合会	研究者等
第１回 例　会	実　数(人)	92	69	23	51	26	15
	構成比(%)	100.0	75.0	25.0	55.4	28.3	16.3
第２回 例　会	実　数(人)	53	18	35	12	20	21
	構成比(%)	100.0	34.0	66.0	22.6	37.7	39.6
合　計	実　数(人)	145 (47)	87 (43)	58 (29)	63 (31)	46 (23)	36 (18)
	構成比(%)	100.0	60.0	40.0	43.4	31.7	24.8

注）小数点以下の端数処理により合計が一致しない場合がある。

３　検討委員会の設置による検討会の開催

今後の本研究会のあり方を検討するにあたり「あり方検討委員会」を設置し、本研究会の今後のあり方について、組織・事業全般にわたり、見直し検討を行った。なお、本委員会での検討結果については、運営委員会で報告し、意見などを求めた。

（１）検討事項
①本研究会の運営方法
②例会・大会の開催方法
③府県中央会事務局員の役割
④本研究会のあり方に関するアンケートの実施

（２）開催回数と期限
２回開催し、検討結果により臨機応変に対応した。なお設置期限は2025年度末とする。

（３）メンバー構成
運営委員の代表および顧問をはじめ、歴代の事務局長など近畿農協研究会の運営に携わった関係会員とした。

４　会報の発行等

（１）会報の発行

本年度分の会報の発行は下表のとおりである。なお今回は№280と№281の合併号とした。

会報番号	テ　ー　マ	発行年月	発行部数	備　考
280・281	「ＪＡの組織基盤の拡大・強化 －課題と実践方策－」	令和８年３月	290	令和７年度 第１回研究例会記録
	「総合農協のビジネスモデル改革を考える」			令和７年度 第２回研究例会記録

（２）ホームページの運営

平成26年度から運用しているオリジナルホームページを通じて、例会の開催案内をはじめとする情報発信を行うとともに、各府県農協中央会の協力を得て、近畿地区の四季の風景をトップページに活用し、魅力あるページづくりを行った。その結果アクセス件数は15,166PV（３月末）であった（昨年度は15,919PV）。

５　研究会運営記録

開催月日	会 議 名	会場	報告および協議事項
令和７年 ５月９日㈮	第１回 事務局会議 出席：９名	ＷＥＢ開催	①第１回運営委員会の持ち方について ○第１回運営委員会の出欠報告状況について ○運営委員の変更について ○令和６年度事業報告（素案）および収支決算報告（素案）について ②令和７年度事業のあり方について ③ホームページのスライド画像の更新について
５月21日㈬	第１回 運営委員会 出席：22名 うち、 委：５名 代：０名	ＷＥＢ開催	①運営委員の変更について ②令和６年度事業報告（案）の承認について ③令和６年度収支決算報告（案）の承認について ④監事の意見について ⑤令和７年度事業のあり方について
７月25日㈮	－	－	第１回会費の納入期限 近畿府県中央会・連合会個人会員取りまとめ期限
９月25日㈭	第１回 研究例会	ＷＥＢ開催 （京都ＪＡビル）	テーマ「ＪＡの組織基盤の拡大・強化 －課題と実践方策－」

開催月日	会 議 名	会場	報告および協議事項
９月25日㈭	第２回 運営委員会 出席：22名 うち、 委：９名 代：１名	ＷＥＢ開催 （京都ＪＡビル）	①第１回研究例会の経過について ②第２回研究例会の企画について ③近畿農業協同組合研究会のあり方検討委員会 委員の選任と発足について
11月10日㈪	第１回 あり方検討委員会 出席：９名	ハイフレックス開催	①本研究会の現状について ②例会、大会の運営に関する課題について ③今後の方向性について ④アンケートの実施について
12月９日㈪	－	－	会費の納入督促（第１回）
12月24日㈬	第２回 研究例会	ＷＥＢ開催 （京都ＪＡビル）	テーマ「総合農協のビジネスモデル改革を考える」
	第３回 運営委員会 出席：22名 うち、 委：６名 代：０名		①第２回研究例会の参加者数について ②会員の異動と単協加入状況 ③近畿農業協同組合研究会のあり方検討委員会 第１回検討委員会の協議結果について
令和８年 １月27日㈫	第２回 あり方検討委員会 出席：９名	ハイフレックス開催	①令和７年度近畿農協研究会第１回・第２回例会の開催状況と評価について ②近畿農協研究会のあり方に関するアンケート結果について ③令和８年度以降の近畿農協研究会のあり方について－検討素案－
１月30日㈮	－	－	会費の納入督促（第２回）

開催月日	会 議 名	会場	報告および協議事項
３月24日㈫	第４回 運営委員会 出席：21名 うち、 委：７名 代：１名	ＷＥＢ開催	①会員の異動について ②会費の納入状況について ③会報の発行状況について ④第１回・第２回例会の参加状況について ⑤近畿農協研究会の今後の対応について ⑥運営委員の改選について
３月24日㈫	－	－	会費の納入督促（第３回）
４月21日㈫ 24日㈮	監事監査	京都ＪＡビル ＪＡビル滋賀	令和７年度事業報告（案）・収支決算報告（案）の監査並びに帳簿等の監査

注１）運営委員会の定足数は、定数22名の過半数である。

注２）運営委員会の出席者数は、顧問・監事・事務局長を除いた運営委員のみの出席者数（委任状及び代理出席を含む）を示している。また、（　）内の「委」は委任状を、「代」は代理出席を表している。

Ⅱ　令和７年度収支決算報告（令和８年３月３１日時点）

１　収支決算書

（令和７年４月１日から令和８年３月31日まで）

（１）収入の部

（単位：円）

	予 算 額（ａ）	決 算 額（ｂ）	比較増減額（ｂ－ａ）	摘　　要
会　　費	2,781,000	2,587,000	-194,000	
全国連会費	440,000	440,000	0	注１）参照
府県連会費	1,050,000	1,000,000	-50,000	注２）参照
単協会費	583,000	543,000	-40,000	注３）参照
個人会費	608,000	504,000	-104,000	注４）参照
准会員会費	100,000	100,000	0	注５）参照
会報頒布収入	10,000	3,000	-7,000	
参加費収入	100,000	0	-100,000	
雑　収　入	1,000	3,634	2,634	注６）参照
前年度繰越金	685,291	685,291	0	
合　　計	3,577,291	3,278,925	-298,366	

注１）110,000円×１団体、100,000円×１団体、90,000円×１団体、70,000円×２団体
注２）50,000円×20団体（府県連11+府県本部9）
注３）36,000円×１団体、18,000円×１団体、15,000円×１団体、12,000円×２団体、農業開発研修センター会費助成450,000円（33団体）
注４）4,000円×126名
注５）10,000円×10団体
注６）貯金利息2,674円、会報送料960円

（２）支出の部

（単位：円）

		予 算 額 （ａ）	決 算 額 （ｂ）	比較増減額 （ｂ－ａ）	摘　　要
研究例会費		700,000	208,205	-491,795	
	会　場　費	140,000	17,930	-122,070	会場借上料
	交　通　費	300,000	119,440	-180,560	座長、報告者等の交通費等
	通　信　費	40,000	20,820	-19,180	開催通知発送費
	印　刷　費	160,000	48,180	-111,820	開催通知、レジュメ等の印刷費
	雑　　費	60,000	1,835	-58,165	参加者飲料代等
検討委員会費		160,000	92,290	-67,710	
	会　場　費	30,000	31,130	1,130	会場借上料
	交　通　費	60,000	47,740	-12,260	委員等の交通費等
	通　信　費	10,000	10,670	670	開催通知発送費
	印　刷　費	30,000	2,750	-27,250	関係資料等印刷費
	雑　　費	30,000	0	-30,000	関係者飲料代等
運営委員会費		60,000	14,620	-45,380	
	委員交通費	30,000	1,200	-28,800	
	会　議　費	30,000	13,420	-16,580	会場借上料
会報費		670,000	534,600	-135,400	
	印　刷　費	400,000	204,600	-195,400	
	原稿整理費	120,000	150,000	30,000	50,000×３回
	編集校正費	100,000	180,000	80,000	60,000×３回、
	執筆原稿費	50,000	0	-50,000	
事務局費		1,700,000	1,669,132	-30,868	
	交　通　費	70,000	72,900	2,900	農業開発研修センター事務局員等の交通費
	通　信　費	170,000	209,108	39,108	会報発送等の通信費、HP運営費
	印　刷　費	80,000	59,950	-20,050	事業報告･計画書等の印刷費
	事務委託費	1,290,000	1,290,000	0	農業開発研修センター等への支払い事務委託費
	会　議　費	50,000	25,300	-24,700	事務局会議の会場代等
	雑　　費	40,000	11,874	-28,126	監査経費等
雑　　損		0	0	0	
予　備　費		287,291	0	-287,291	
合　　計		3,577,291	2,518,847	-1,058,444	

（３）次年度繰越金（単位：円）

収入の部合計　　３，２７８，９２５
支出の部合計　　２，５１８，８４７
次年度繰越金　　７６０，０７８

２　貸借対照表

令和８年３月３１日現在
（単位：円）

資　　産		負　債　・　資　本	
科　　目	金　　額	科　　目	金　　額
現　　金	0	注2) 未　払　金	96,987
ＪＡ京都信連 普 通 預 金	835,445	次年度繰越金	760,078
ＪＡ京都信連 定 期 預 金	0		
ゆうちょ銀行 振 替 口 座	9,660		
注1) 未　収　金	11,960		
合　　計	857,065	合　　計	857,065

注１）未収金・・・・・・・・個人会費（２名）　8,000円
　　会報頒布代　3,000円
　　会報送付代　960円
注２）未払金・・・・・・・・事務局費通信費（会報№280・281発送代）　11,187円
　　事務局費通信費（ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞﾚﾝﾀﾙｻｰﾊﾞｰ・ﾄﾞﾒｲﾝ取得・ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｻｲﾝSSL）
　　85,800円

監事の意見書

令和７年度の事業報告および収支決算報告書につき、令和８年４月２４日に監査を行いました結果、事業運営は適切に行われ、収支決算についても、その内容は適正に処理されていることを認めます。

令和８年４月２４日

監　事　　北　田　佳　裕　　㊞

監　事　　松　本　　徹　　㊞

Ⅲ　令和８年度事業計画

１　基本方針

本年度は、運営委員会および昨年度に取り組んだ本研究会のあり方検討委員会での議論を踏まえながら、運営方法を検証しつつ開催する。

（１）運営委員会・事務局のあり方と企画委員会の開催

１）運営委員会の開催

運営委員会については、従来の例会・大会後の開催を見直し、原則として年度初めの１回の開催とする。

２）事務局のあり方

本研究会の事務局については、農業開発研修センターに委託する。なお、事務局運営にあたり、会員への開催案内等の事務について、これまで通り、近畿府県中央会の支援を受ける。

３）企画委員会の開催

本研究会の企画を検討するにあたり、現場のニーズを一層反映させるため、運営委員（場合によっては運営委員以外）から企画委員を選出し、年間の開催計画および各研究例会のテーマ・講師等について検討・決定する。なお、本委員会での検討結果については、次年度初めに開催の運営委員会にて報告し、意見などを求める。

（２）研究会のあり方

本研究会については、研究例会のみとし、研究者、ＪＡ実務者、各事業の専門家等の報告による研究例会を開催する。

１）開催回数

研究例会の開催回数は３回の開催を基本とする。

２）開催方法

リモート開催と対面開催を併用するが、参加者の利便性を考慮するとともに、より幅広い層からの参加を可能とするため、リモート開催を基本とする。また、会員の相互交流の機会を確保するため、リモート開催時にも、会場の収容人数を限度として実参加も受け付ける。なお、３回の研究例会のうち、少なくとも１回は対面開催とし、参加者間相互の意見交換を可能とする。ただし、対面開催時は、会場設営の観点や、より活発な意見交換の場とするため、参加者数を限定する事も想定する。

研究例会の開催時間は、平日の午後、２時間程度を基本とし、実参加が可能な場合の開催場所は京都ＪＡビルを基本とし、参加機会、参加者層の拡大を図る。

３）参加費

個人会員については徴収せず、団体会員および非会員については原則徴収する。

一方で、会員拡大の観点から、参加者無料回の開催について検討する。

（３）会報

会報誌については、印刷等の経費増大にも伴うコストの見直しから廃止とし、開催記録をWebにて掲載する。

（４）ホームページによる情報発信

ホームページについてはこれまでと同様、研究例会の開催案内をはじめ研究会活動の情報発信を行う。

２　実施計画

（１）研究例会の開催

	開催月日	テーマ	会　場
第１回研究例会 （通算第282回）	令和８年８月27日	ＪＡの地域農業戦略を問う（仮題）	リモート方式
第２回研究例会 （通算第283回）	令和８年11月12日	農協はどう見られているのか（仮題）	ハイフレックス方式
第３回研究例会 （通算第284回）	令和９年２月17日	ＪＡの人材育成を考える（仮題）	対面方式

注）詳細は別紙参照。

（２）研究例会のwebへの公開予定

開催№	掲載予定年月	備　　考
２８２	令和８年 １０月	令和８年度　第１回研究例会記録
２８３	令和８年 １２月	令和８年度　第２回研究例会記録
２８４	令和９年 ３月	令和８年度　第３回研究例会記録

Ⅳ　令和８年度予算計画

（１）収入の部

（単位：円）

		予 算 額	摘　　要	前年度予算額
会　　費		2,583,000		2,781,000
	全国連会費	440,000	注１）参照	440,000
	府県連会費	1,000,000	注２）参照	1,050,000
	単協会費	543,000	注３）参照	583,000
	個人会費	500,000	注４）参照	608,000
	准会員会費	100,000	注５）参照	100,000
会報頒布収入		0		10,000
参加費収入		150,000	注６）参照	100,000
雑　収　入		1,000	貯金利息等	1,000
前年度繰越金		760,078		685,291
合　　計		3,494,078		3,577,291

注１）110,000円×１団体、100,000円×１団体、90,000円×１団体、70,000円×２団体

注２）50,000円×20団体（府県連11＋府県本部９）

注３）36,000円×１団体、18,000円×１団体、15,000円×１団体、12,000円×２団体、農業開発研修センター会費助成450,000円（28団体）

注４）4,000円×125名

注５）10,000円×10団体

注６）参加費単価は、個人会員：無料、団体会員：2,000円、非会員3,000円

（２）支出の部

（単位：円）

		予 算 額	摘　　要	前年度予算額
研究例会費		900,000		700,000
	会　場　費	120,000	会場借上料	140,000
	交　通　費	360,000	報告者等の交通費等	300,000
	通　信　費	150,000	開催通知発送費	40,000
	印　刷　費	150,000	開催通知、研究例会等の印刷費	160,000
	雑　　費	120,000	参加者飲料代等	60,000
企画委員会費		60,000		―
	会　場　費	30,000	会場借上料	―
	交　通　費	30,000		―
運営委員会費		60,000		60,000
	会　場　費	30,000	会場借上料	30,000
	交　通　費	30,000		30,000
事務局費		2,030,000		1,720,000
	交　通　費	200,000	農業開発研修センター事務局員等の交通費	70,000
	通　信　費	250,000	ＨＰ運営費、各種資料発送代	170,000
	印　刷　費	100,000	事業報告･計画書の印刷費	80,000
	事務委託費	1,280,000	農業開発研修センターへの支払い事務委託費	1,290,000
	会　議　費	150,000	打合せ等の会場代・機材代等	50,000
	雑　　費	50,000	監査経費等	40,000
予　備　費		444,078		287,291
合　　計		3,494,078		3,577,291

Ⅴ　令和８年度会費基準の設定について

（１）個人会員 ・・・

近畿農業協同組合研究会会則

第１条　本会は近畿農業協同組合研究会と称する。
第２条　本会の事務所は一般社団法人・農業開発研修センター内に置く。
第３条　本会は農業協同組合の理論的・実践的諸問題を研究討議し、農協運動の発展に寄与することを目的とする。
第４条　本会は前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
１　研究例会の開催
２　研究例会開催記録の掲載
３　会員の共同研究とその成果の公表
４　関連研究会との連絡・連携
５　その他本会の目的を達成するために必要な事業
第５条　本会は個人会員、団体会員及び准会員で構成する。
個人会員は、次の各号に該当するもので、本会の趣旨に賛同し、所定の入会手続きをとった者とする。
１　近畿６府県の単協・中央会・連合会・全国連合会府県本部の役職員
２　近畿の地方自治体に所属し、農協に関心を有する者
３　原則として近畿に在住する農協研究者
４　原則として近畿に支所等を設置している農協の全国団体の役職員
５　その他の運営委員会が適当と判断した個人
団体会員は、次の各号に該当する団体で、本会の趣旨に賛同し、所定の手続きをとった団体とする。
１　近畿６府県の単協（単協会員）
２　近畿６府県の中央会・連合会・全国連合会府県本部（府県団体会員）
３　原則として近畿に支所等を設置している農協の全国団体（全国団体会員）
４　その他の運営委員会が適当と判断した団体
准会員は、次の各号に該当する団体で、本会の趣旨に賛同し、所定の入会手続きをとった団体とする。
１　近畿６府県以外の単協・中央会・連合会・全国連合会都道府県本部
２　その他の運営委員会が適当と判断した団体
会員は、毎年所定の会費を納入しなければならない。
第６条　本会の役員として運営委員22名以内、監事２名を置く。
運営委員は、代表者１名を互選する。
代表者は、会務を統括し、本会を代表する。
運営委員は、本会の議決機関である運営委員会を構成し、運営委員会において本会の運営に必要な事項を協議・審議する。
監事は、本会の会計を監査する。監事は運営委員会に出席し、意見を述べることができる。
第７条　本会に顧問を置くことができる。
顧問は、運営委員の承認を得て、代表者が委嘱する。
顧問は、運営委員会に出席して、意見を述べることができる。
顧問は、本会の運営上の重要事項について、代表者の諮問に応ずる。

第８条　運営委員及び監事の選出は、別に定める運営委員・監事の選出に関する申し合わせによる。

第９条　運営委員会は、代表者が招集する。

運営委員会は、委員の過半数の出席をもって成立する。

運営委員会の議長は、出席した運営委員が互選する。

運営委員会は、本会の運営に関する次の事項を審議決定する。

１　事業報告及び会計報告

２　事業計画及び予算計画

３　会費の額

４　その他の重要事項

第10条　運営委員会の決定事項は、遅延なく会員に通知しなければならない。

会員は、運営委員会の決定事項に関して、研究例会において意見を述べることができる。

第11条　本会の業務を円滑に進めるために、事務局員を置く。

事務局員は、運営委員会を補佐し、運営委員会の決定事項を処理する。

第12条　本会に、企画委員会を置くことができる。

企画委員会は、運営委員及びそれ以外の本会会員から選出し、研究例会の企画内容を協議する。

第13条　本会の経費は、会費、寄付金、その他の収入をもってあてる。

第14条　本会の会計年度は、毎年４月１日から翌年の３月31日までとする。

第15条　本会則の変更は、運営委員会において出席運営委員の３分の２以上の同意がなければならない。

附　則　１　本改正は、平成２年６月16日より実施する。

２　本改正にかかわらず、平成２年６月16日現在の会員は、自動的に会員資格を継続するものとする。

附　則　１　本改正は、平成12年１月25日より実施する。

２　本改正にかかわらず、平成12年１月25日現在の会員は、自動的に会員資格を継続するものとする。

附　則　１　本改正は、平成25年５月20日から実施する。

２　本改正にかかわらず、平成25年５月20日現在の会員は、自動的に会員資格を継続するものとする。

附　則　本改正は、令和８年４月１日から実施する。

近畿農業協同組合研究会 運営委員・監事の選出に関する申し合わせ

1　運営委員は、個人会員および団体会員の中から選出し、22名以内とする。（会則第６条）

2　会員区分による運営委員数は、個人会員６名以上、近畿６府県の団体会員各府県１～２名程度、全国団体会員１名以上とすることが望ましい。

3　運営委員の選出は、前任者の協議により選出する。

4　監事は２名とし、運営委員改選後の運営委員会において、代表者が指名し承認を得る。

5　運営委員および監事の任期は２年とし、重任を妨げない。

6　本申し合わせの変更は、運営委員会において３分の２以上の同意を必要とする。

令和８年度　顧問・運営委員・監事・事務局体制（令和８年６月　　日現在）

（敬称略・順不同）

所属		役職名	氏名	備考
顧問		滋賀県立大学名誉教授	増　田　佳　昭	
代表者	摂南大学農学部	教授	北　川　太　一	
運営委員	（団体会員に所属しない個人会員）			
	摂南大学農学部	特任教授	北　川　太　一	
	京都大学大学院農学研究科	教授	辻　村　英　之	
	和歌山大学経済学部	教授	岸　上　光　克	
	京都大学学術情報メディアセンター	准教授	仙　田　徹　志	
	奈良女子大学生活環境学部	准教授	青　木　美　紗	
	摂南大学農学部	准教授	川　﨑　訓　昭	
	（単協会員）			
	滋賀県：グリーン近江農業協同組合	常務理事	徳　永　有　治	
	兵庫県：兵庫西農業協同組合	代表理事専務	中　尾　芳　暢	
	奈良県：奈良県農業協同組合	常務理事	加　納　弘　教	
	和歌山県：和歌山県農業協同組合	総合企画部長	南　　佳　文	
	（府県団体会員）			
	滋賀県農業協同組合中央会	教育部長	岡　本　公　人	
	京都府農業協同組合中央会	参事	村　上　友　一	
	大阪府農業協同組合中央会	教育研修センター長	吉　田　恭　子	
	兵庫県農業協同組合中央会	参事	竹　中　貴　文	
	奈良県農業協同組合中央会	総括部長	小　山　剛　史	
	和歌山県農業協同組合中央会	総合対策部長	山　口　隆　史	
	和歌山県信用農業協同組合連合会	経営企画部長	中　畔　敬　貴	
	全国農業協同組合連合会京都府本部	副本部長	田　川　弘　美	
	（全国団体会員）			
	農林中央金庫大阪支店	業務第一部長	神　　正　人	
監事	滋賀県農業協同組合中央会	常務理事	北　田　佳　裕	
	京都府信用農業協同組合連合会	常務理事	茨　木　　均	
事務局	一般社団法人農業開発研修センター	事務局長	津　田　　将	
	一般社団法人農業開発研修センター	嘱託研究員	岡　川　和　夫	